



2023年7月20日

各 位

会 社 名 表示灯株式会社
代表者名 代表取締役社長 徳毛 孝裕
(コード番号：7368 東証スタンダード市場)
問合せ先 代表取締役副社長 永井 東一
(TEL. 052-307-6633)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は日本全国で駅をはじめとする各施設内外においてサイン事業を展開しております。今後の当該事業の発展を見据え、当社の主力事業であるナビタ事業で取引のある自治体などへの取引深耕に注力しております。

近年、気候変動にともなう異常気象（大雨、土砂災害など）の増加や地震など自然災害の発生にともなう安全確保の必要性が高まっています。国内ではこれまで、防災無線、防潮堤や各種避難場所の整備が進められてきました。その中で、当社は災害発生前にいかに避難情報を伝達し、また避難発生時にいかに迅速かつ分かりやすく避難情報を発信するかを念頭に避難案内サインの開発を進めてまいりました。

この度、これに係る新商品「NAVI アラート」の製造・販売について、その事業化を進めることを本日の取締役会で決議いたしました。なお、「NAVI アラート」は、災害警報システムとして特許を取得【特許第7289396号（P7289396）】しており、商標登録についても出願中です。

当該事業は将来的に当社における主力事業となるポテンシャルを有しております。新事業の展開を通じて事業基盤の拡大を図るとともにさらなる企業価値向上を目指してまいります。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

防災無線のすきまを補う音・光・反射パネルがついた避難誘導看板「NAVI アラート」の製造および販売

お住まいの地域の街路に「NAVI アラート」を設置します。災害発生時や警報発令時に自治体などであらかじめ管理登録された端末（PC やスマートフォン等）からのタッチ操作によって全設置箇所「NAVI アラート」を一斉に稼働することができます。緊急時でも音と光で避難者の注意を引くことで、直感的に避難情報を土地勘のない来訪者にも届けることが可能になります。

(2) 当該事業を担当する部門

ナビアラート推進事業本部（本事業の技術開発および製造・販売）

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

2024年3月期において、当該事業に関連する投資として約80百万円を見込んでおります。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年7月20日
(2) 事業開始期日	2023年7月21日

4. 今後の見通し

本事業は、現時点において営業活動段階であることから2024年3月期の業績に与える影響は軽微であると認識していますが、重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期業績予想 (2023年5月12日公表分) 及び前期実績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2024年3月期)	10,573	550	606	413
前期実績 (2023年3月期)	9,960	549	621	82